

フォト 一撮る・観る・想うー PHOTO HIROSE 2019 ひろせ

開催しました♪



「一撮る・観る・想うー PHOTO HIROSE」は、十人十色、様々な人の感性によって撮られた写真が持つ表現力で、地域の魅力を広めることを目的に2014年の冬から始めたミニ写真展です。

美しい風景や、皆さんが何気なく歩いているものの散歩道。人から人へ受け継がれる地域のお祭りや伝統芸能。子どもの頃、青春時代を過ごした誰かの風景。地域にはありとあらゆるところに、魅力的な瞬間が散りばめられています。

タイトルのお通り、自由な視点で街を撮る。観る。いろいろな想いを馳せる。地元アマチュア写真家の皆さんに、こうしたすぐ身近にある出来事や、暮らしのなかでの“一瞬”を切り取って、一枚の写真に収めていただきました。

撮るも観るも、そして、想うも写真の楽しみ方は十人十色。あなたの好きな広瀬の風景を見つかるでしょうか。



“より鑑賞しやすく”と一新したレイアウトの展示会場を覗くと、早速、クオリティの高い「宮城県宮城広瀬高等学校写真部」の写真作品が目飛び込んで来ます。今年は大きく部員が増え25名で活動。日頃意見を交換し合う場面では、厳しい言葉が出ることもあるそうですが、各々がテーマを決めて技術を高めるべく、切磋琢磨しながら仲良く活動に取り組んでいます。

“少女の時は、世の中の事を気にせず光を見ることが出来る”と表現した「輝望の幸先」や、“仙台七夕で見つけた沢山の折り鶴。一つ一つに願いが込められていたら素敵。”と感じたことを表現した「人々の願い」など、様々なことを思い描きながら撮影していることが窺える作品が多く並びました。写真が問い掛けるものが何か、観る側が考えたいような、そんな秀逸な写真作品でした。

様々な想いをめぐらせて撮る。そんな宮城広瀬高等学校写真部の作品は、今年も皆さんが注目していました。



普段は部員同士の仲が良い広瀬高校写真部。しかし写真については、時に厳しい意見も交わされるなど、各々が写真を通じて自分を成長させる大切なものと受け止め撮影活動をしています。



学校や地域行事の写真作品など、身近で親しみのある広瀬フォトクラブの作品。ご覧になった地域の皆さんで思い出話に花が咲いていました。

続いては、身のまわりの暮らしのなかで、そして地域の出来事などを中心に、大変、親しみやすい作品が並ぶ地元写真グループの「広瀬フォトクラブ」の皆さんの作品です。その親しみ易さが好評で、こちらのグループの作品をご覧になり、自分も写真を撮ってみたいという問い合わせも度々あります。今回は「冬の南天」など、季節の花々や地域の名所の四季を捉えた写真が多く並びました。紅葉の散歩道を歩く「秋深し」や、地域の皆さんが森のなかでの演奏会を楽しむ「子どもの森演奏会」、そして、「さくら」には季節を先取りして温かい気持ちにさせられます。広瀬フォトクラブの皆さんは、今後もこうした地元に関心した写真の撮影を増やしていきたいとのことでした。



個性にあふれた30作品。多くの方に熱心にご覧いただきました。



最後のエリアは、「広瀬フォトサークル写楽人（シャラット）」の皆さんの作品です。初心者からベテランまでの面々で、各々の感性の赴くまま、四季折々の写真を撮ることを楽しみに活動しています。日頃は、“その時の感動が伝わる写真を撮りたい、伝えたい”という思いを持ちつつも、ゆっくりペースで活動を楽しんでおり、それでも最近では、自分の撮りたいものは何なのか、何を伝えたいのか、模索しながら撮ることに向きあうようになって来ていると皆さんが感じているそうです。地元、月山池にたたく姿が静寂を語る一羽の白鳥「孤高-静寂のなかに-」や、開成橋から望む教会に穏やかな日常を捉えた「夕景」など、宮城地区の豊かな自然や文化等を楽しみながら、広く地域の魅力を発信しようという皆さんらしい、何気ない日常に潜む宮城地区の魅力満載の作品が今年もズラリと並びました。



地域の魅力いっぱいの広瀬フォトサークル写楽人の作品。想いは伝わったでしょうか。



広瀬文化センターでは、“マイギャラリーinひろせ”などの運営をもって、お客様や地域の皆様に文化活動発表の場をご提供しながら、施設の賑わいのある空間創出を目的とした“賑わい空間創出事業”を進めています。PHOTO HIROSEはロビー空間を活用して開催しましたが、今後も様々なかたちで、身近な芸術作品を発表する機会のご提供と、賑わいに満ちた文化センターの空間づくりを進めていきますので、どうぞご協力をお願いします。

- 期 間 令和元年12月3日（火）から12月15日（日）まで
- 場 所 広瀬文化センター（1階ロビー）
- 協 力 宮城県宮城広瀬高等学校写真部・広瀬フォトクラブ・広瀬フォトサークル写楽人
- 来場者 延べ1,600人